

---

# Magi+ -マギプラス-

真田綾香

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

Magi+ ―マギプラス―

### 【Nコード】

N3830W

### 【作者名】

真田綾香

### 【あらすじ】

時は科学が発達する前 およそ300年ほど前には魔法が発達していた 丁度その頃 全世界を巻き込む世界大戦が起こった 多くの関係のない人々が犠牲になり 人類は滅亡をしかねない状態だった しかし なんとか復旧を成し遂げたものの 魔法を使い 悪事に働く者が増えるばかりだった

## プロローグ

灰色のセミロングの髪を揺らしながら 男は手を振り上げた  
「そう、だ これ、でい、い 全、ては欲、望の為…」

ところどころに区切りのある声 それは不気味な妖怪のような声だった

背後から機関銃を握り締めた中年が恐る恐る近づいてくる

「独裁者めッ…」

そう呟き 引き金を引こうとした その時――

「私、に齒向か、う、な」

――と 機関銃が炭となる

「消え、ろ」

地上から60mはある中世の時計台の外に 灰色の髪をした男は立っていた あと1歩でも前に足を動かせば 真っ逆さまだ

「裏切、り者は消、す」

左手に持っていたパイプから手を離す 下に落ちる前にパイプは炭へと化した

「後少、し 世、界が私、の手に」

時計台から1歩踏み出した

灰色の空の中に 冷たい冬の風が灰色の髪の男の頬を拭きつけた  
そして――

ギョーンッ――

唸るような風の波をかき分け 下へと落下していく しかし男は落ち着いて

「私、は 死ん、だ」

そう一言言った

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3830w/>

---

Magi+ -マギプラス-

2011年10月9日15時54分発行